



田代太鼓が 成人式を迎えました

田代太鼓振興会創立20周年記念式典(11月3日)



田代太鼓振興会(佐藤友司会長)の創立20周年記念式典が総合開発センター(早口)で行われ、県内外から参加した約100人の関係者が、会の成人式を喜び合いました。

式典の中で、佐藤会長から功労者の佐藤弘さん、白根久雄さんに表彰状が手渡されました。

この後、祝賀会が開かれ、同振興会の子供太鼓や出席した団体の共演も行われ、交流を深めました。

古式ゆかしく 平安の音色

雅楽の夕べ(11月3日)

比内芸術文化協会(佐藤俊雄会長)の文化の日特別事業として「雅楽の夕べ」が、比内福祉保健総合センターで開かれました。雅楽は日本古来の音楽や舞、平安時代に作られた歌曲を含めた総称で、1,200年以上も形を変え、ること無く受け継がれ、合奏音楽としては世界最古と言われます。

この日演奏してくれたのは、北秋雅楽会(長岡博司会長)のメンバー9人で、平安装束に身を包み、黒田節の原曲として有名な越天楽(えんらく)ほか3曲を披露してくれました。



早口一分館で文化の祭典

早口一分館祭(11月12日、13日)

田代地域の「早口一分館」で、早口一分館祭が開かれました。地域の皆さんの絵や写真などの展示と映写会などが行われました。親子で楽しむ工作教室(写真)では、参加者たちが先生の手元を見ながら一生懸命作品を作っていました。



男子は扇田小、 女子は南小が優勝

第18回市民綱引き大会(11月13日)

第18回市民綱引き大会は、樹海体育館を会場に、小学生男子4チーム、女子5チームが参加して行われました。試合結果は、男子は扇田とと、女子は南小My Revolutionがそれぞれ予選から負け無しで優勝を飾りました。一般男子では、全県大会優勝の経験もある田代ふるさとも登場。観戦している一般客との交流戦も行われ、大いに会場を沸かせていました。

